

令和7年度 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻

第1次実技試験

2月25日

素描

出題

手と粘土との関わりから描きなさい

【条件】

- * 粘土を描画材として使用してはいけません。
- * 粘土でイーゼル、椅子、床などを汚さないでください。
- * 粘土、台紙の補充・交換は行いません。
- * 台紙は、切断したり、破いたりしないで下さい。
- * 配付された粘土、台紙、諸注意文、出題文と封筒は、全て試験終了後に回収します。

令和7年度 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻

第2次実技試験

3月7日・8日

絵画

出題

素材を一つにする

素材との関わりを自由にスケッチし、キャンバスに油絵具で描きなさい

【条件】

- * 白い箱の中には「出題文」と「素材」が入っています。
- * 配付された素材を描画材および描画用具として使用してはいけません。
- * 試験終了時に白い箱に素材を入れて回収するので、白い箱には手を加えないこと。
- * 素材に手を加える行為が、迷惑や危険と判断された場合は、一時中断および中止させことがあります。
- * スケッチブックに使用できる用具は鉛筆、木炭、チャコールペンシル、コンテ、消具です。
- * スケッチブックのページを切り離してはいけません。
- * キャンバスおよびスケッチブックへの描画は、第1日目・第2日目のみ可能です。
- * 第3日目(3月9日)は面接のみ行うので、描画用具は持参しないこと。